

令和 5 年度 秋期中南信四段以下審査会 実施要項

主 催 (公財) 全日本弓道連盟
主 管 長野県弓道連盟
会 長 松島 貞治

1. 期 日 令和 5 年 11 月 12 日 (日) 午前 9 時開始 (午前 8 時開場)
2. 受付時間 受付時間は、審査申込締切後に受審番号・開始時刻とあわせて各支部長宛にメールで連絡する。尚、当日の進行表は長野県弓道連盟ホームページ(以下ホームページ)にも公表する。
3. 会 場 長野県飯田運動公園弓道場
〒395-0155 長野県飯田市三日市場 1 9 8 6 (TEL 0265-25-8600)
(問合せ) 松島一夫 090-8326-3633
4. 審査種別 ・無指定・初段・弐段・参段・四段
・学科審査はレポート提出とし、添付の答案用紙 (A4) にすべて自筆で記載し審査申込書と共に提出すること。
5. 受審資格 ・一般(大学生含む)及び高校生以下
・弐段～四段は現段位取得後 5 か月を経過した者。無指定及び初段は期限制限はない。
※高校生以下は原則として、自地区の審査会を受審すること。
参段以上受審の高校生については、一般に該当するため合格の際は氏名がホームページに公表される。審査申込の際は、学校長の承認を得て申し込むこと。
6. 申込手続 ・受審者は、審査申込書に該当事項を記載し、学科試験答案用紙及び審査料を添えて所属支部長に提出すること。
・支部長は、審査申込書と学科試験答案用紙を取りまとめのうえ、添書を添付して以下の申込連絡先へ申し込むこと。(申込書と学科試験答案用紙は 1 人分ずつ重ねて提出してください)
・締切日 **令和 5 年 10 月 20 日 (金) - 締切厳守 -**
・申込先 〒395-1100 下伊那郡喬木村 6 7 2 0 - 3
長野県弓道連盟 審査部 松枝敏広 宛 (TEL090-2729-8989)
7. 注意事項
 - (1) 審査申込用紙は、ホームページよりダウンロードして使用すること。
 - (2) 申込書の記載方法は、PC 入力も可能であるが氏名欄(保護者氏名欄含む)については、黒のボールペン又は万年筆にて自筆(楷書)で記載すること。また、会員 ID を必ず記載すること。
 - (3) 申込手続の際は、所属支部の締切日に十分注意すること。
 - (4) 立射で受審する際は、申込書の該当欄に立射で受審したい旨を**朱書き**すること。
申込後から審査当日の間に諸事情により立射の申請をする場合は、受付の際に申し出ること。
 - (5) 受付時間は、受審番号による指定時間帯が有るので注意すること。指定時間外の受付(入館)はできない。
 - (6) 当日、発熱(概ね 37.5℃以上)ならびに体調不良者の場合は、受審を自粛することが望ましい。
 - (7) 服装は弓道衣とする。また、弓道衣の下に長袖を着用する場合は無地とする。
尚、中学生、高校生の服装については、以下〔9. 中学生、高校生の受審について〕も参照のこと。
 - (8) 合格発表は、審査会終了後、審査会場にて受審番号を公表する。(審査会途中での公表は行わない)
また、合格者は後日所属支部長を経由し通知する。尚、一般(大学生含む)のみホームページにも公表する。
 - (9) 合格者は、所属支部長に登録料及び付加金を納付すること。
所属支部長は、申込時と同じ口座に振り込みをすること。**※ 11 月 27 日 (月) - 締切り厳守 -**
 - (10) 審査料・登録料・付加金は下表を参照のこと。

表

受審段位	審査料	合格後の 段位	登録料	付加金	合計
無指定	1,030円	級 位	1,030円	1,000円	2,030円
初 段	2,050円	初 段	3,100円	1,000円	4,100円
弐 段	3,100円	弐 段	4,100円	1,000円	5,100円
参 段	4,100円	参 段	5,100円	2,000円	7,100円
四 段	5,100円	四 段	6,200円	3,000円	9,200円

- ・無指定を受審し、初段に合格した受審者は、初段の登録料を納めること。
- ・本連盟受付以降、個人的理由による欠席の場合、審査料の返金は行わない。
- ・登録手続きを故意に拒否した者は、一年間受審ができない。

8. 審査当日について

- (1) 会場控室の混雑緩和の為、できるだけ審査受審時の服装（弓道衣等）で来場すること。
- (2) 行射審査後は、速やかに帰宅すること。控室で合格発表を待つことはできない。
- (3) 開会式、閉会式、は実施しない。矢渡しは実施する。
- (4) 欠席者がある場合は、同一の受付時間帯で立順を詰める。
- (5) コロナ感染防止対策については、各自にて十分注意すること。尚、行射審査時はマスクを外すこと。
- (6) 観覧席は、開放する。

9. 中学生、高校生の受審について

- (1) 取り矢については、危険なものはない。尚、乙矢の取り扱いは定めない。
但し、取り矢をしない場合でも動作を合わせる努力をすること。
- (2) 服装については、弓道衣が用意できなければ運動着でも構わない。
また、受審者が弓道衣にて行射する場合、袴の裾の長さについては問題視しない。

10. その他

- (1) 審査申込書に記載される個人情報の利用目的について
審査申込書の提出により、以下の関係資料について下記取扱いの旨承諾を得たものとする。
ただし、下記③のホームページの公表に関しては、本人より不同意の申し出があった場合は、公表を停止する。
 - ①審査関係資料への記載(氏名・所属支部・年齢・既得の段位及び認許年月日・その他特記事項)
 - ②立順表への記載(氏名・所属支部)
 - ③ホームページへの一般(大学生含む)合格者氏名の公表
- (2) 今後の情勢変化により、審査会を中止または延期する場合や、審査会の参加自粛を依頼する地域が発生する場合がある。
その際は、各支部長宛に連絡するとともに、ホームページに公表する。

令和5年度 秋期中南信四段以下審査会 学科レポート問題

【学科レポートについて】

- ・学科レポートは全日本弓道連盟学科試験問題より下記問題を出題します。
各段位とも、A群B群の両方を解答してください。

段位	学科レポート問題	
無 指 定	A群	「射法八節」を順に列挙し、「胴造り」を説明しなさい。
	B群	弓道を始めた動機(きっかけ)について述べなさい。
初 段	A群	「射法八節」を順に列挙し、「打起し」について説明しなさい。
	B群	弓道を学んで良かったと思うことを述べなさい。
弐 段	A群	(坐射での)「矢番え動作」について説明しなさい。
	B群	弓道を学んで感じていることを述べなさい。
参 段	A群	「射法・射技の基本」を列挙し、「基本体型(縦横十文字と五重十文字)」について説明しなさい。
	B群	あなたが日々の修練で心掛けていることを述べなさい。
四 段	A群	「詰合い・伸合い」について説明しなさい。
	B群	「基本体の必要性」について述べなさい。

※解答にあたっては、**自筆**にて記載の上、必ず**問題を記入**のこと。

受審番号は空欄

審査種別	支部・高校名	ふりがな		成績
の部		氏名		点

[A]

[B]